【まちづくりの目標】人が行きかい、にぎわいあふれるまち

【政策】人が集う交流のまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	内部評価 評価	内部評価 評価コメント（課題・今後の方向性等）	担当課
(2201)ふるさと・いなか回帰の促進	42	移住定住者数	R3～７年度に本市に移住した人数の累計。	目標値(単年)	人	-	-	-	480	480	480	480	480	②概ね順調	目標値には届かないものの、昨年度並みの324世帯458人の移住定住者があった。世帯主の年齢層は20代～40代が約80%であり、主に若者・子育て世代が占めている。また、各種SNSや令和4年度より運営開始した移住定住専用ポータルサイトでの情報発信による効果もあり、単年度の移住相談登録数も前年度より119世帯増加している。 今後も、情報発信や丁寧な相談対応に努めるとともに、ワーケーション事業等の県外企業に働きかける取組、市内高校生や県外に進学した学生に対する取組など、各部局の事業と連携を取りながら、様々なチャンネルを通じて移住定住を促進していきたい。	地域振興課
				目標値(累計)	人	-	-	-	480	960	1440	1920	2400			
				実績値(単年)	人	461	359	389	462	458						
				実績値(累計)	人	-	-	-	462	920						
				達成率	%	-	-	-	96.3%	95.8%						
	43	高校生の鳥取市への定住意向	高校3年生を対象とした当該年度実施のアンケート調査で、「将来的には、鳥取市に定住したい」と回答した割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	40.0	-	⑤評価対象外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。 本市の人口は、出生数の減少による自然減に加え、転出超過による社会減が進行し、特に若い世代の県外流出が続いており、次代の鳥取市を担う若者の定着は、喫緊の課題となっている。若者定着のために、地元企業への就職につながる取組や地元の魅力を発見する活動に対する支援等を実施し、若者の定住につなげていく。	政策企画課
				実績値	%	-	33.9	-	-	-	-		-			
				達成率	%	-	-	-	-	-	-		-			